

2024年度 シラバス(授業内容)

昼間部 1 年 テーマパーク科 テーマパークコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2024 年度昼間部 1 年 テーマパーク科 テーマパークコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	6	8	2	3	19
	専門科目	19	22	14	14	69
合計		25	30	16	17	88

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	ホスピタリティ I	演	1	15	ホスピタリティ II	演	1	15					ビジネスコミュニケーション II	講	1	26	
	キャリアデザイン I	講	2	30	キャリアデザイン II	講	5	75					パソコン IV	演	1	26	
	ビジネスコミュニケーション I	講	1	15					パソコン III	演	1	26					
	パソコン I	演	1	15	パソコン II	演	1	15	パソコン III	演	1	26	パソコン IV	演	1	26	
	Let's Speak English I	演	1	15	Let's Speak English II	演	1	15	Let's Speak English III	演	1	26	Let's Speak English IV	演	1	26	
	小計		6	90	小計		8	120	小計		2	52	小計		3	78	
必修科目	テーマパーク接客英語	演	2	30	Theme Park English I	演	2	30	Theme Park English II	演	1	26	Theme Park English III	演	1	26	
	テーマパーク接客手話 I	演	2	30	テーマパーク接客手話 II	演	2	30	テーマパーク接客手話 III	演	1	26	テーマパーク接客手話 IV	演	1	26	
	ダンス演習 I	演	2	30	ダンス演習 II	演	2	30	ダンス演習 III	演	1	26	ダンス演習 IV	演	1	26	
	パークオペレーション I	演	2	30	パークオペレーション II	演	2	30	パークオペレーション III	演	2	52	パークオペレーション IV	演	2	52	
	バルーンアート I	演	2	30	バルーンアート II	演	2	30	イベント演出 I	演	1	26	イベント演出 II	演	1	26	
	エンターテイメント実務 I	演	1	15	エンターテイメント実務 II	演	1	15	エンターテイメントメイク I	演	1	26	エンターテイメントメイク II	演	1	26	
	カラーコーディネート I	演	1	15	カラーコーディネート II	演	1	15	電話応対ベーシック	演	1	26	海外観光事情	講	1	26	
	テーマパーク研究 I	演	1	15	テーマパーク研究 II	演	1	15	テーマパーク研究 III	演	1	26	テーマパーク研究 IV	演	1	26	
	サービス接遇・社会人教養	講	1	15	フードオペレーション I	演	2	30	テーマパークマネジメント	講	1	26	フードオペレーション II	演	1	26	
	ゲストサービス I	演	2	30	ゲストサービス II	演	2	30	イベントプロモーション I	演	2	52	イベントプロモーション II	演	2	52	
	SNSマーケティング I	講	1	15	SNSマーケティング II	講	1	15	SNSマーケティング III	講	1	26	SNSマーケティング IV	講	1	26	
	観光業界ガイド	講	1	15	企業実習	実	4	120	韓国語/中国語 I	講	1	26	韓国語/中国語 II	講	1	26	
	身だしなみ講座	演	1	15													
		小計		19	285	小計		22	390	小計		14	364	小計		14	364
	計	1年前期 合計		25	375	1年後期 合計		30	510	2年前期 合計		16	416	2年後期 合計		17	442
	1年 合計		55	885	2年 合計		33	858	2年間 総合計		88	1,743					

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
行事・研修	オリエンテーション スポーツ大会	就職ガイダンス 選考対策セミナー I・II 中村学園祭 研修旅行	オリエンテーション スポーツ大会	中村学園祭 研修旅行

共通科目

シラバス(授業計画)

科目名	ホスピタリティⅠ・Ⅱ		科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：15時間 後期：15時間
担当	黒坂 明子			
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無			
授業概要	ホスピタリティマインドとは「相手の立場に立って考え、相手を慮る心」です。お客様に接客するうえで必要な知識やマナーの実践に、ホスピタリティマインドを活かせるようサポートします。心理学の知見を応用し様々な角度から自分自身を振り返り、自己肯定感や行動変容の重要性を学びます。ワークを通して「気づき」を促しながら人間力を高め、気持ちよくおもてなしが発揮できるよう、ITHBの教育理念に基づいた「ホスピタリティ豊かな人材の育成」のゴールを目指します。			
到達目標	あらゆるタイプの人とも上手に交流できるようになる 周りから見られている自分のイメージを確認し、自己改善を図る おもてなしの心を形にできるようになる			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	ホスピタリティマインド養成ワークブック (株)ホロス人材開発研究所)			
授業計画	<p>【ホスピタリティの理解 「プラスの視点」の重要性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホスピタリティとは・・・ ・他己紹介による自分表現 ・マイナス思考とプラス思考 ・マイナス思考に陥った場合の対処行動 <p>【ホスピタリティマインドの確立】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者理解・他者受容 ・価値観とは？・グループ討議 ・自分の物の見方や考え方を知る ・相手を受け入れることの重要性 <p>【ホスピタリティマインドの発揮 豊かな触れ合いのために・・・】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ストローク(触れ合い)の理解 ・ストローク演習・DVD観賞 ・自画像と他画像の違い・他者からの自分のイメージを知る ・気づきと自己改善の勧め <p>【ホスピタリティサービスの本質】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モノ的なサービスとヒト的なサービス・CSと顧客心理 ・ホスピタリティ産業について ・ディズニーにおけるおもてなし ・「おもてなしの心」を「形」に・・・ 			
成績評価 方法	試験、授業態度、出席日数 (下記評価基準に基づく)			
成績評価 基準	A: 評価試験 85 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

社会人になる前の貴重な学生生活が始まります。
新たな友人との出会いと、様々なことへのチャレンジを通して、自分を今より素敵に変えてみませんか？

シラバス(授業計画)

科目名	キャリアデザイン I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：5単位	時間数	前期：30時間 後期：75時間
担当	就職担当				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>				
授業概要	<p>専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、ツールを使用した自己分析を行い、自分の強みや他者理解について学びます。</p> <p>就職活動開始までに必要な事項を学び、演習を通じて就職活動本番で結果を出せるよう自信をつける授業です。就職活動は各自の目指す業界、企業により開始時期が異なるため、授業をベースとしながら個々の進行に応じて個別にバックアップし、内定に向けたサポートを行います。</p>				
到達目標	<p>1、社会人へのステップに繋がる職業人としての基礎知識とマインドを身につける。</p> <p>2、学生生活や人間関係、将来の仕事などで役に立つ自分の強みについて知る。</p> <p>3、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。</p> <p>4、内定を勝ち取るための準備を進め、就職活動を通じて社会で通用する人材を目指す。</p>				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	<p>「LIFO テキスト」(株ビーコンラーニングサービス)</p> <p>「個人レポート」(株ビーコンラーニングサービス)</p> <p>「質問紙」(株ビーコンラーニングサービス)</p> <p>専門学校生のための就職内定基本テキスト(日本能率協会マネジメントセンター)</p>				
授業計画	<p>【職業とキャリア】</p> <p>人はなぜ働くのか？仕事と職業、職業の三要素、働くことの意義と目的</p> <p>職業の形態と種類、職業選択と自分がめざす生き方、職業人としてのマインド、生活の自立と自律、最近の社会事情</p> <p>【自己理解】</p> <p>LIFOの基本的考え方の理解、コミュニケーションと自己理解の関係、自己理解3つの方法、自己点検実施と発表、ライフライン記入、自己分析シート記入、LIFO(ライフオ)質問紙記入と採点、4つのスタイルの具体的理解、診断分析、個人レポート作成、自分の強みの整理、自己分析シート(強みの過剰使用)への落とし込み、4つのスタイルとアプローチ、失敗経験と分析、自分のスタイルと他者スタイルの理解</p> <p>【就職活動実践】</p> <p>就活の流れ、就活サイト登録と使用方法</p> <p>求人票の見方、雇用形態、社会保険、年金制度</p> <p>自己分析、他己分析</p> <p>自己PR作成、履歴書・ES作成ポイント、企業研究、志望動機対策</p> <p>面接演習、GPワーク試験対策、小論文演習、SPI対策と模擬試験演習、企業セミナー</p>				
成績評価 方法	<p>期末試験の得点ならびに出席率がメインとなります。平常点は就職活動(進路活動)の取り組む姿勢、授業態度、提出物などが評価基準です。</p>				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 85 点以上 かつ 出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 65 点以上 かつ 出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上 かつ 出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ビジネスコミュニケーション I			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間
担当	井部・橋本・担当講師				
	実務経験 : 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無				
授業概要	目的: 観光業界の社会人として最低限のビジネスマナーを理解・実行できる事。 概要: ビジネスシーンで誰もが当たり前に行動している挨拶や言葉遣い、接遇を学びます。				
到達目標	1 年次夏休みの実習や後期から開始される就活で、自信をもって行動できるようになる。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: 秘書検定				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社				
授業計画	<p>【挨拶と人間関係】 挨拶の重要性 第一印象の重要性 相手に良い印象を与えるコツ</p> <p>【社会人心得】 自己管理・4つのポイント 社会人としてのルール 報告・連絡・相談</p> <p>【敬語を使いましょう】 敬語の種類 正しい敬語の使い方 接遇用語の表現 接遇の立ち振る舞い(受付、名刺の受け取り方)</p> <p>【実践! ビジネスコミュニケーション】 上手な聞き方、話し方 命令・指示、忠告・注意の受け方 電話の受け方と取り次ぎ方、メモの残し方 領収書の記入方法</p>				
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習試験や小テストを含みます。				
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 85%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	パソコン I・II		科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1 単位 後期：1 単位	時間数 前期：15 時間 後期：15 時間
担当	担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	パソコンスクールにてインストラクターとして実務経験あり		
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです。 基礎的なPC操作を理解するとともに、Word・Excel の基本操作を修得します。			
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word・Excel を使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。 また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称: マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)検定・Word 文書処理技能認定試験 Excel 表計算処理技能認定試験・PowerPoint プレゼンテーション技能認定試験			
教科書 教材	・「30 時間アカデミック情報リテラシー Office2016 」(実教出版) ・ USB メモリ			
授業計画	<p>【 PC 基本操作の確認 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションの立ち上げや、基本的なファイル操作 ・ホームポジションを意識したタッチタイピングの練習 <p>【 Word 基本作業 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章入力(ベタ打ち)と併せて、文字装飾を行う ・ワードアート、図形描画、テキストボックス等を利用し、表現力のある文書ファイルを作成する ・ビジネス文書の基礎と仕組みを学び、挨拶文の挿入、入力オートフォーマット、表作成等を使いこなす <p>【 Excel 基本作業 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ入力の基礎を学ぶ ・数式を用いた計算をはじめ、基本的な関数を利用した表計算機能を使いデータファイルを作成する ・関数を利用して作成したデータをグラフへ変換し、視覚的分析の方法を学ぶ 			
成績評価 方法	※授業への参加度や授業態度などを加味して、平常点は 20 点満点とする。(上記評価点数に組み込まれる) ※Word・Excel 共に、文書ファイル作成を課題として提出する。			
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、課題提出、平常点 15 点以上優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、課題提出、平常点 10 点以上良 C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、課題提出、平常点 5 点以上可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、課題未提出、平常点 5 点未満不可			

学生へのメッセージ

現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです。さまざまな企業で日常的にパソコンを使用して業務を行います。「スマートフォンの方が使いやすい」「スマートフォンなら文字を早く打てる」という意見もありますが、就職してから戸惑わないよう、前向きに学習してみましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	Let's Speak English I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	語学担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無				
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	<p>【New Friends】 Greetings, self-introductions, asking for personal information.</p> <p>【Interests】 Music, movies, time, sports.</p> <p>【People】 Family, personality, clothes.</p> <p>【Daily Life】 Routines, sequences, be -ing.</p>				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験(理解度)60%以上、出席率 80%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験(理解度)50%以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験(理解度)49%以下、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

Don't be shy! Do your best!
Use this great chance to practice speaking as much as possible in a small group.

テーマパークコース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	テーマパーク接客英語		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 2 単位	時間数
担当	Robert Endo-McCabe			
	実務経験 : 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			
授業概要	子供向けのテーマパークや職業体験もテーマパークを念頭に、子供に対する英語表現やささまざまな職業を体験する際に必要な英会話の取得を目指します。			
到達目標	テーマパークのどんな場面でも対応できる英会話力の取得			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	Original Text			
授業計画	<p>Self-introduction (first person) Asking about others (third person) Interview and Introducing others (third person)</p> <p>Giving instructions - How to make something. - How to play something. - How to do something. - How to use something.</p> <p>Presentation</p> <p>Explaining – hobbies/ activities/attractions/ facilities/ foods/ sports - for activity</p> <p>Giving directions - To go to a place</p> <p>Presentation</p>			
成績評価 方法	Presentation、出席率、授業態度を総合して評価します。			
成績評価 基準	A: 授業理解度 80%以上、出席率 80%以上、平常点: 優 B: 授業理解度 70%以上、出席率 70%以上、平常点: 良 C: 授業理解度 50%以上、出席率 60%以上、平常点: 可 D: 授業理解度 50%未満、出席率 60%未満、平常点: 不可			

学生へのメッセージ

テーマパークには様々な種類があります。どの業界でも英語を使って活躍できるよう、楽しく学んで話しましょう。そして、実際に英語で演劇をすることで、「できる」を実感していきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	テーマパーク接客手話Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	飯塚 佳代			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	手話通訳士		
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話を身に着ける。前期は5級の単語学習中心におこない、後期は4級単語学習を行う。聴覚障がいについて理解し、聴覚障がいをお持ちのお客様に対して手話などの方法でコミュニケーションがとれるようにする。			
到達目標	1年次においては手話検定4級レベルを目指す。			
検定資格	なし ・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ 任意 名称：手話技能検定4級			
教科書 教材	手話技能検定公式テキスト3・4級（日本能率協会マネジメントセンター） 手話技能検定公式テキスト5.6.7級（日本能率協会マネジメントセンター）			
授業計画	<p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅰ】 あいさつ・天候・疑問・数字・日にち・時間・家族・色・方角・感情・動作・自然・仕事などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅱ】 食べ物・動物・スポーツ・趣味・乗り物・形容詞・副詞・施設・地名・接客手話などを学習する。</p> <p>【日常生活に必要な基本を学習Ⅲ】 手話で行う歌や検定対策に向けて過去問題の学習を行う。</p> <p>【聴覚障害の基礎知識】 聴覚障害者とは、日本手話と日本語対応手話、聴覚障害者数、コミュニケーションの多様性とその実践、聴覚障害者と法律・条例、耳の構造と補聴器、さまざまなマーク、ろう文化とは</p>			
成績評価 方法	授業内におこなう実技試験と期末試験、出席率、授業態度を総合的に評価します。			
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	ダンス演習 I・II			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期:2単位 後期:2単位	時間数	前期:30時間 後期:30時間
担当	後藤 大				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	スポーツ施設にて体操とダンス指導実務経験あり。			
授業概要	テーマパークではキャストの接客もショーの一部。接客によるエンターテインメントの重要性、接客での動作における身のこなしなど、ダンスを通し習得する。テーマパーク、児童施設などでのレクリエーションダンスの指導法の習得。ストレッチ運動、リズム運動、ダンス基礎の習得。				
到達目標	テーマパークでの接客実技の習得。 レクリエーションダンス指導の習得、発表。 ダンス基礎、実技の習得、発表。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>【ダンス基礎】【ダンスを踊る為の身体作り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォームアップ ・ストレッチ ・リズムの取り方 ・振付 <p>【ダンス振付】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマパークの曲に合わせて振付を踊る ・振付完成後発表 <p>【レクリエーションダンス(ゲスト参加型ダンス)指導法】</p> <p>【ダンス発表会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションダンス(ゲスト参加型ダンス)指導実施 ・レクリエーションダンス創作 ・ダンス振付、レクリエーションダンスを含めたショーの発表 ・ダンス演習・理解度試験実施 ・ダンス研究による確認試験の実施 				
成績評価 方法	身体本来の筋力、柔軟性を高めていく姿勢や意欲。リズム感、体幹の判定。 表現力の強弱評価。他。				
成績評価 基準	A: 評価試験 70 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 50 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 30 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

目的意識を高めて受講していくところに成果が出てくる経験を重ねてもらいたい。
その為のプロセスは他の事柄に通用する事も体感してほしい。

シラバス(授業計画)

科目名	パークオペレーションⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	テーマパーク業界にてアトラクション時間帯責任者として約7年間実務経験あり。			
授業概要	テーマパークでのオペレーション方法や、ゲスト対応の方法を学びます。 また、提携先企業との授業で様々な年代・働き方を学ぶ。				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	<p>【テーマパークスピール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際にテーマパークで使われているスピールを題材に話し方や雰囲気の作り方を学ぶ。 <p>【アトラクションスクリーニング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に楽しんでいただく為の方法 ・なぜ一つのアトラクションで乗り方が決まっているか <p>【アトラクション探求】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識を増やし楽しませ方のバリエーションを増やす <p>【ゲストサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストの思いを汲み取り行動できるようにする <p>【提携先企業との事前授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に企業の学習をすることでより深く実習できるよう学ぶ <p>【提携先企業との研修授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に学んだことを現地で見て学び今後の行動につなげられるようにする。 				
成績評価 方法	出席状況、小テストによる理解度判断。提出物、授業態度、参加意欲も評価。				
成績評価 基準	A：出席率90%以上、実技試験（理解度）80%以上、提出物・平常点 優 B：出席率80%以上、実技試験（理解度）70%以上、提出物・平常点 良 C：出席率60%以上、実技試験（理解度）60%以上、提出物・平常点 可 D：出席率60%未満、実技試験（理解度）60%未満、提出物未提出、平常点 不可				

学生へのメッセージ

好きという事と、なり切って働くという事は別物になります。
必要な知識や行動を身につけられるよう学んでいきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	バルーンアートⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：30時間 後期：30時間
担当	西田 眞子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	バルーンの家を運営。各種イベントにてバルーン指導の実務経験あり。			
授業概要	マジックバルーンの基本的な作品の制作を行い、お客さまにバルーンを楽しませながら作り、渡すスキルを学ぶ。様々なシチュエーションでゲストとのコミュニケーションツールとして利用できるようにする。				
到達目標	ツイストバルーン1本で作れるものから始め、複数本組み合わせて出来上がる作品を作る。ゲストに対応してのバルーン作りと楽しませるスキルを学び、実践する。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	ハンドポンプ(使用分バルーンは授業内にて配布)				
授業計画	<p>【単独作品を制作】 マジックバルーンの簡単なフィギア等を学ぶ。簡単なフィギア等のレパートリーを増やす。</p> <p>【複合作品の制作】 マジックバルーン数本使ったフィギア等のレパートリーを増やす。 編みこみの基本的なやり方を学ぶ。(カゴ、帽子など) ディズニーキャラクターバルーン制作</p> <p>【オリジナル作品の制作】 オブジェの制作方法・ダウンサイズの制作方法・フレームの説明・デザインの説明のもと編みこみを応用して、オブジェを制作</p> <p>ラウンドバルーンを通してオリジナルオブジェの制作 年末は季節感をだす小さなサンタ・スノーマンなど制作</p>				
成績評価 方法	授業内で実技試験を数回行い、出席率、バルーンに対するレポート提出など、授業態度を総合して評価します。				
成績評価 基準	<p>A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	エンターテイメント実務Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	テーマパーク業界・エンターテイメント部門にて実務経験あり。			
授業概要	エンターテイメントに触れる授業。 様々な体験型授業を通してパフォーマンスの特性を学ぶ。				
到達目標	自分のアイデアを生み出し個性を光らせよう！ 価値観や社会的視野を広げ、立場を思いやる共感性を磨き自分のスキルアップに繋げよう！				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	<p>【感情表現と感情の伝え方】 自分が今何を感じ、どんな気持ちでいるのかを理解し発信することでバラエティに富んだ表現ができるようになる。</p> <p>【空間表現と演じることへの追求】 出演するときに必要な基礎知識を学ぶ。 キャラクター性とは何か考え、演じ分けるといふ分野も学ぶ。</p> <p>【インクルージョンとグリーティング】 一瞬でも感動的な瞬間を届けたい、そんな非日常的な空間を作れるようになる。</p>				
成績評価 方法	出席状況、小テストによる理解度判断。提出物、授業態度、参加意欲も評価。				
成績評価 基準	<p>A：出席率90%以上、実技試験（理解度）80%以上、提出物・平常点 優</p> <p>B：出席率80%以上、実技試験（理解度）70%以上、提出物・平常点 良</p> <p>C：出席率60%以上、実技試験（理解度）60%以上、提出物・平常点 可</p> <p>D：出席率60%未満、実技試験（理解度）60%未満、提出物未提出、平常点 不可</p>				

学生へのメッセージ

エンターテイメントの世界によろこそ！

シラバス(授業計画)

科目名	カラーコーディネートⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期:1単位 後期:1単位	時間数	前期:15時間 後期:15時間
担当	黒川 裕子				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	各種学校などにてカラーに関する授業を中心に行っている 色彩検定では、奨励賞を受賞するなどの実績を積んでいる			
授業概要	カラーコーディネートの基礎を学び舞台演出やバルーン配色などテーマパークで必要とされる色彩の知識を深めます。また、講座ではカラーカードを使用した配色レッスンなどを交えた実践的な表現力と、現場で求められるイメージ演出力を養います。 *トーンマップ、カラーカード、のり、はさみは毎回持参してください。				
到達目標	テーマパークにおいて色を効果的に使う手法を習得し、色でワクワクしたりドキドキしたりするイメージ演出が自らできるようになる。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称:ライフケアカラー検定 色彩学				
教科書 教材	色彩活用ライフケアカラー検定公式テキスト（一般社団法人日本カラーコーディネーター協会） 新配色カード 199b（日本色研） 新配色カード 199 用演習台紙（日本色研）				
授業計画	<p>【オリエンテーション】 色彩の活用範囲、テーマパークにおける色彩の重要性 ライフカラーとは</p> <p>【色彩の基礎】 色彩の基礎、色の三属性 トーン、トーンを活用したカラーコーディネート なぜ色が見えるのか 配色レッスン・基礎編・応用編、配色作品作成 テーマパークのカラープランニング①</p> <p>【色の持つ効果】 色が人の身体や心に与える影響</p> <p>【色彩の応用】 イメージとカラー表現レッスン テーマパークのカラープランニング②</p>				
成績評価 方法	授業内にて、課題製作を実施。学期末には評価試験(筆記)を行う。 出席状況、授業参加姿勢など総合評価で判断します。				
成績評価 基準	A: 授業内期末試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 授業内期末試験 65 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 授業内期末試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 授業内期末試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

色は、私たちの身の周りにたくさんあります。日常生活はもちろん、テーマパークにおいても、様々な場面で色は効果的に使われています。「どこに、どんな色が使われているのだろうか？」普段から色に興味を持ってください。それがセンスを磨く第一歩です。色を楽しみながら、ワクワクドキドキするような色使いができるようになっていきましょう。

ライフケアカラー検定の取得も可能です。

☆ 教材一式とのり、はさみは毎回持参してください。ワークを楽しみながら、色彩感覚を磨いていきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	テーマパーク研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	長谷川 慶太・石神 直人				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	テーマパークにてテーマパークスタッフ及びスタッフ教育者として実務経験あり。			
授業概要	テーマパーク業界の基本知識を講義形式で習得。				
到達目標	・テーマパーク業界の形態、サービス内容の把握				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	無し				
授業計画	<p>【テーマパーク基本講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマパークのテーマを研究する ・テーマパーク現地視察・現地講義、 ・業実習への準備、面接のポイント ・業界最新事情紹介 <p>【テーマパーク業界企業内講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマパークサービス形態、サービス内容の把握 ・業界業務内容、実態講義 ・卒業生が活躍するテーマパーク業界と業界の現状 <p>【日本・海外のテーマパーク研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本及び海外のテーマパーク情報及び ・個人研究、研究内容のプレゼンテーション <p>【テーマパーク現地研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前研究内容の確認、体験した後のお客様へのご案内 ・レポート作成 				
成績評価 方法	企業での筆記試験及び出席率、授業態度を総合して評価します。				
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 30 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	サービス接遇・社会人教養		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	石神 直人			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	テーマパークにてテーマパークスタッフ及びスタッフ教育者として実務経験あり。サービス接遇検定1級所持。		
授業概要	テーマパークで勤務するスタッフにはそれぞれのテーマパークを『演じる力』と社会人としての『教養』が必要となります。前半では一般知識・柔軟性等幅広い技能や知識を中心に学んでいき、後半ではクレーム対応などテーマパークで起こりうる対応演習・ケーススタディー等を交え行います。			
到達目標	サービス接遇3級程度の知識習得。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書教材	1回で受かる!サービス接遇検定2級・3級テキスト&問題集(成美堂出版)			
授業計画	<p>【接遇技能】 サービス接遇3級・2級レベルの知専門知識(一般知識、対人技能、)を中心とし、テーマパーク業界に置き換え講義・演習を行う。</p> <p>【テーマパーク内での接客マナー】 ・勤怠、報告・報告・連絡・相談、業務態度心構え ・テーマパークに応じた服装身だしなみ</p> <p>【一般知識】 ・冠婚葬祭・忌み言葉・会社の組織・税金の仕組み等</p> <p>【確認テストの実施】 ・サービス接遇講義、ケーススタディーの知識を元に確認テストの実施。 ・テストのフィードバックの実施。</p>			
成績評価方法	筆記試験及び出席率、授業態度を総合して評価します。			
成績評価基準	<p>A: 評価試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優</p> <p>B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良</p> <p>C: 評価試験 30 点以上、出席率 60%以上、平常点可</p> <p>D: 評価試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可</p>			

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	ゲストサービスⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数 前期：30時間 後期：30時間
担当	高橋 清美			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	アナウンサーとして実務経験あり。		
授業概要	しっかりと声を出し、滑舌を良くする。発声トレーニングを学習し、感じの良い話し方を身につける。一般常識を学び、更には心地よいサービスの提供を考える。			
到達目標	笑顔に人前で話ができるようになる。相手を思いやり、感じの良い接客マナーを身に付ける。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> ・ 必修 ・ 任意 名称:			
教科書 教材	思いが伝わる話し方・しぐさが身に付く本(ぱる出版)			
授業計画	<p>【接客マナーⅠ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発声練習を通し、感じよく人前で自信を持って話す。 ・笑顔のトレーニング、コミュニケーションしぐさを身に付け、社会人として相応しい接客対応を行う。 <p>【接客マナーⅡ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に対する思いを口にして心地良い接客マナーを学ぶ。 ・言葉の使い方、お客様の対応、食卓マナーお茶の入れ方等を学び一般常識のマナーを学ぶ。 			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A: 評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B: 評価試験 70 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 60 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

学生へのメッセージ

「声は人なり」。人は見た目がもちろんですが、声の印象というのは実は最も大事な要素とされています。第一印象はもちろん、その後においても雰囲気をはらりと変える事ができます。明るく元気にはつらつと、気持ちの良い声を出せる人を目指していきましょう。これからの人生においてとても役に立つ事です。

シラバス(授業計画)

科目名	SNS マーケティング I・II			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：15時間 後期：15時間
担当	長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	イベント業界・ブライダル業界で SNS を運用した集客を担当			
授業概要	実際に SNS アカウントを運用して集客に結び付くような授業 動画作成・写真撮影等の技術向上				
到達目標	・SNS 運用に対する技術向上。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	<p>【著作権】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS 投稿時の注意点や危険性を学びます <p>【動画撮影・作成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に動画を撮影し、編集、作成まで行います <p>【写真撮影・編集】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に動画を撮影し、編集、作成まで行います <p>【SNS 投稿】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年を通して SNS 投稿を行い集客の難しさ、楽しさを学びます。 				
成績評価 方法	出席状況、小テストによる理解度判断。提出物、授業態度、参加意欲も評価。				
成績評価 基準	A：出席率 90%以上、実技試験（理解度）80%以上、提出物・平常点 優 B：出席率 80%以上、実技試験（理解度）70%以上、提出物・平常点 良 C：出席率 60%以上、実技試験（理解度）60%以上、提出物・平常点 可 D：出席率 60%未満、実技試験（理解度）60%未満、提出物未提出、平常点 不可				

学生へのメッセージ

どこの企業でも SNS を運用して集客するのが普通になってきました。
個人で運用している時と、偉業で運用しなければいけない時の違いを身に付けましょう

シラバス(授業計画)

科目名	観光業界ガイド			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	石神 直人				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	ホテル及びテーマパーク業界での勤務経験あり。			
授業概要	将来、観光業界で働きたいと希望している学生に対し、観光業界ってどのような仕事があるのか？どのような会社があるのか？を学んでいただきます。特に1年生後期から就職活動がスタートしますのでテーマパーク業界だけでは無く、観光業界全体を把握し、実際の就職活動を見据え、“幅広い業界知識”を身に付けます。お客様に一生に一度の「感動」を約束する仕事、それが観光業です。夢に向かって業界について学んでいきましょう。				
到達目標	後期の業界受験対策や就職活動に向けて、実際の企業や求人を確認しながら将来を決めていく準備を行い、より自分に合った就職先・業界を見つけてもらいます。				
検定資格	<input type="checkbox"/> ・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし(別途プリント等を用意)				
授業計画	<p>【観光業界を知る！】 授業の目的を確認した上で、観光業界全体像を把握し各業界との結びつきや関係性を理解してもらおう。</p> <p>【仕事・会社の種類を知る】 各業界の職種、主な業務内容を把握し会社名や各会社の特徴を捉えて目指す会社を決めるための知識を得てもらいます。 また各業界の卒業生を呼んで、現在行っている職種や会社の事を聴く機会を設けます。</p> <p>【観光業界現地研修】 ホテルで接客サービス研究及び、現役の観光業界の業界人よりホスピタリティ産業を学ぶ。</p>				
成績評価 方法	期末試験を行い出席率、授業態度を総合して評価します。				
成績評価 基準	A: 評価試験 90 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B: 評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C: 評価試験 30 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D: 評価試験 30 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	身だしなみ講座			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：15時間
担当	本田 真理				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	10年以上のメイク講師歴があり、JMA 認定講師を務める。			
授業概要	学生の就職活動時に必要最低限の身だしなみはもちろん、社会人として知っておきたい身だしなみを身に着ける。				
到達目標	就活学生としても、社会人としても好印象を与える身だしなみを身に着ける。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	授業持参物は初回に案内 セルフメイク検定公式テキスト(女性用) メンズスタイルアップ検定公式テキスト BASIC(男性用)				
授業計画	1 身だしなみとは 2 顔：(男子)スキンケアの必要性とお手入れ方法 (持ち物:鏡・スキンケア化粧品) (女子)顔分析とビジネスメイクの基本 (持ち物:メイク道具一式) 3 髪：ヘアスタイリングの方法 (持ち物:鏡・くし・ヘアスタイリング剤・ドライヤー)(女子は髪の長さによってヘアゴム・ピン) 4 スーツ：スーツの基本知識と着こなし方・ネクタイの基本知識と結び方 (持ち物:鏡、スーツ着用) 5 パーソナルカラー診断：シャツ・ネクタイ・スーツのカラーコーディネート方法 (持ち物:鏡、スーツ着用) 6 顔：(男子)顔分析と眉カットのやり方 (持ち物:鏡・眉カット化粧道具類、スーツ着用) (女子)ビジネスメイクの応用とイメージメイク (持ち物:メイク道具一式) 7 靴：靴と靴下の基本知識と靴の磨き方 (持ち物:靴磨き用具、スーツ着用) 8 爪：指先のお手入れと爪の整え方・身だしなみトータルチェック (持ち物:鏡・爪切り・やすり、スーツ着用)				
成績評価 方法	授業では毎回小テスト(復習確認テスト)を行う。 小テストを欠席した場合は、0点として取り扱う。 出席状況、授業参加意欲も評価される。				
成績評価 基準	A: 評価試験(理解度)80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B: 評価試験(理解度)70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C: 評価試験(理解度)40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D: 評価試験(理解度)40%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

--

シラバス(授業計画)

科目名	Theme Park English I		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期 : 2 単位	時間数
担当	Robert Endo-McCabe			
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無			
授業概要	To allow students to build English skills for situations arising in a theme park setting.			
到達目標	To help students begin to build confidence in using English with native speakers.			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:			
教科書 教材	Theme Park English (original text) 800 円			
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ● English daily greetings ● Telling the time – digital and analogue expressions ● Answering price inquiries – numbers and prices ● Explaining problems and making apologies ● Giving directions ● Explaining services and ticketing – making recommendations ● Discussing waiting times ● Outlining rules and policy 			
成績評価 方法	Test (written and oral), attendance, in class attitude and effort.			
成績評価 基準	A: 授業理解度 80%以上、出席率 80%以上、平常点: 優 B: 授業理解度 65%以上、出席率 70%以上、平常点: 良 C: 授業理解度 50%以上、出席率 60%以上、平常点: 可 D: 授業理解度 50%未満、出席率 60%未満、平常点: 不可			

学生へのメッセージ

会話でよく使う単語をしっかりと覚え、ロールプレイで使える英語を身につけていきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	フードオペレーション I			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：2単位	時間数	後期：30時間
担当	石神 直人				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	テーマパークにてテーマパークスタッフ及びスタッフ教育者として実務経験あり。			
授業概要	テーマパーク飲食施設で勤務した際の和洋中の基本知識・最低限の技術(レジ操作・トレー・皿持ち・備品の名称)を習得することを目標に授業を進める。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・和洋中の基本知識の習得 ・トレーサービスの習得 ・プラッターサービス/スプチュエリンサービス習得 ・軽食補助の実技演習 ・レジの基本操作、POSレジのデータからの販売計画 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書教材	なし				
授業計画	<p>【料飲知識講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和洋中の基本知識の習得 ・飲料の基本知識の習得 ・レストランサービス基本知識 <p>【販売基本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レジ基本操作、POSレジの活用方法 <p>【料飲知識講座試験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・料飲知識講座の確認をペーパーテストで行い、フィードバックを行う。 <p>【料飲サービス演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お席までのご案内 ・トレーサービス演習 ・プラッターサービス演習 ・バーサービス基本演習 ・3～4週おきに講義内で確認実技テストの実施 <p>【料飲サービス実技試験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーサービス/プラッターサービス/スプチュエリン 				
成績評価方法	筆記試験、及び実技試験にて成績評価を行う。				
成績評価基準	<p>A: 授業内期末試験 90点以上、出席率80%以上、平常点優</p> <p>B: 授業内期末試験 60点以上、出席率70%以上、平常点良</p> <p>C: 授業内期末試験 30点以上、出席率60%以上、平常点可</p> <p>D: 授業内期末試験 30点未満、出席率60%未満、平常点不可</p>				

学生へのメッセージ

テーマパークの楽しみの一つに食事があります。お客さまに楽しい一日を過ごしていただくため、無くてはならない食事の基本知識を覚え、サービススタッフとしての知識・技能を養いましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	企業実習			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科テーマパークコース			授業形式	実習
実施期	1年 後期	単位数	後期：4単位	時間数	後期：120時間
担当	契約企業				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	各企業現場指導者より			
授業概要	テーマパーク業界及び接客業における各業種、飲食、遊戯、販売、園内誘導の企業実習にて実施する。				
到達目標	実習内で習得した接客技術や知識を実際のテーマパーク業界で活かす。 自己評価と実習生に対して企業側評価を行い、テーマパーク業界へすすむにあたり学生へのフィードバックを行う。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・必修・任意 名称:				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>①飲食施設実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食運搬、レジ、接客業務 ・調理補助、食材の発注 ・施設のご案内、電話応対 <p>②遊戯施設実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊戯施設の施設点検、安全管理、施設の運航補助 ・チケット、年齢、身長制限の確認、接客業務 ・施設のご案内、電話応対 <p>③販売施設実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品の補充、レジ、接客業務 ・施設のご案内、電話応対 <p>④園内誘導実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パレード・エンターテイメントショーの演者・お客様の誘導 ・メインゲート、駐車場施設の誘導 ・施設のご案内、電話応対 				
成績評価 方法	実習時間及び実習期間による実習評価				
成績評価 基準	R:実習時間 120 時間以上、尚且つ実習評価が標準以上 D:実習時間 120 時間未満				

学生へのメッセージ

実習で学んだ経験を今後の校内学習に活かすようにしてもらいたい。